



# 浅間山

せんげんやま



えがお がっこう  
笑顔の学校

令和4年度 No.1  
可児市立東可児中学校  
令和4年4月7日発行

## 東可児中学校が「新しい一歩」を踏み出しました

校長 明星 裕

桜の花が咲き誇る中、4月7日に新1年生93名を迎え、2年生108名、3年生101名の合計302名で、東可児中学校が「新しい一歩」を踏み出しました。また、本年度は、新たに10名の職員を迎え、東可児中学校に新たな風が吹き込まれました。

現下の情勢にかんがみて、今年度においても、先が見通せない状況が続く可能性もあります。

だからこそ、私たち教職員は、生徒と共に、何ができるかを模索し、胸躍らせ、そして、“期待をもって登校し、満足感のうちに下校する”一日一日を確実に積み重ねていく覚悟です。



R4.4.6 心を込めて入学式会場を準備する生徒

なお、本校では、生徒一人一人の今の笑顔を未来に繋げられるよう、意図的に育みたい力（＝笑顔の“もと”）を教育目標として掲げ、取り組んでいきます。

### 東可児中学校の教育目標「自律 共生 創造」

- 自律(力) … 自分に自信をもち、自ら考え、望ましい言動をする(力)
- 共生(力) … 命や人権を尊重し、豊かな人間関係を広げ深めていく(力)
- 創造(力) … 可能性に挑戦し続けるとともに、社会に貢献する(力)

#### <取組みの一端>

- 見方・考え方を働かせた深い学びを実現します。
  - ・タブレット等ICT機器を積極的に活用し、学習活動を充実します。
  - ・教科指導に係る教職員研修会を計画的に行うとともに、生徒による授業評価の結果を活用し、授業力を向上します。
- 親身になって傾聴し、心を馳せる生徒指導を徹底します。
  - ・「可児市立東可児中学校いじめ防止基本方針」に則り、適切に対応します。
  - ・日常的な対話、生活ノート「ライフ」及びWEBQ U等を通じて生徒の今を把握するとともに、適切に対応します。
  - ・SOSの出し方に関する教育・指導を充実します。
- 豊かな関わりを育み、豊かな心を育てる教育活動を推進します。
  - ・掃除、挨拶及び合唱（リズムアンサンブル）を軸に、連帯感を基盤とした誇るべき生徒文化を創っていきます。
  - ・積み重ねた努力を、キャリアパスポート「ぼく・わたしの笑顔の“もと”」に残し続け、そして自信に繋がります。
- 学校、家庭、地域社会との連携を図った教育活動を推進します。
  - ・学校日より及びHPによる具体的かつタイムリーな情報提供を行います。
  - ・ふるさとに関わる自分の生き方の礎を築くため、東可児中学校区を中心とした地域の自然・歴史・文化や人々の生き方等に触れる体験活動を充実します。

保護者の皆様、地域の皆様、学校関係者の皆様のお力をお借りしながら、令和4年度東可児中学校はその一歩を踏み出します。

今年度も同様に、御支援・御協力の程、よろしくお願ひいたします。